

I -11-1 県ホームページ掲載

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第1報・訓練開始のお知らせ）

本日、午前7時から、鹿児島県、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、始良市、さつま町、長島町の主催による鹿児島県原子力防災訓練を実施します。国の原子力災害対策指針等を踏まえ、県及び関係市町で策定した避難計画に基づき、地域住民の防災意識の向上や関係機関相互の連携強化を図るため、住民の皆様の協力を得て、国、事業者等と連携して総合的な訓練を実施します。

訓練では、一部の地域で防災行政無線や広報車などを使って広報訓練を行います。訓練参加車両、訓練関係者が活動しますので、住民の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

訓練の想定は次のとおりです。

県内で新型コロナウイルス等の感染症が流行している状況下において、本日午前7時00分、最大震度7の地震が発生し、川内原子力発電所1号機、2号機の原子炉が自動停止するとともに、すべての外部電源が喪失します。非常用電源からの給電により、原子炉の冷却は継続されますが、1号機では、1次冷却材の漏えいが発生します。

その後、漏えい量が増加し、一部装置の故障により施設敷地緊急事態となり、続いて、非常用電源が故障し、すべての電源を喪失することにより、全面緊急事態となる想定です。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第2報）

これは訓練です。

本日午前7時、薩摩半島西方沖を震源とする最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1、2号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。

1号機については、地震発生と同時に原子炉冷却材の漏えいが発生しました。

現在、1、2号機ともに、非常用ディーゼル発電機から交流動力電源を供給し、蒸気発生器への給水により原子炉の冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

午前7時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、始良市、さつま町、長島町についても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第3報）

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機において原子力災害対策指針に定める警戒事態に該当する原子力施設の重要な故障等が発生したことから、本日、午前7時30分、国から次のとおり要請がありました。

（要請の内容）

- ① 川内原子力発電所のPAZの住民であって施設敷地緊急事態要避難者（注）は、避難準備を始めること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は屋内退避の準備を始めること。
- ② 川内原子力発電所のPAZの住民であって施設敷地緊急事態要避難者（注）に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ③ 鹿児島県は、原子力規制委員会による緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を始めること。
- ④ 川内原子力発電所のPAZ及びUPZの住民、一時滞在者その他公私の団体等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策の準備を始めること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

（注）施設敷地緊急事態要避難者

「施設敷地緊急事態要避難者」とは、PAZ内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者をいう。

イ 要配慮者（災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。以下同じ。）（ロ又はハに該当する者を除く。）のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかるもの

ロ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要のある者

ハ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

（参考）

PAZ：原子力発電所を中心としておおむね5km圏内

薩摩川内市の一部

UPZ：原子力発電所を中心としておおむね5～30km圏内

薩摩川内市の一部（PAZを除く）、いちき串木野市の全域、阿久根市の全域、鹿児島市の一部、出水市の一部、日置市の一部、姶良市の一部、さつま町の一部、長島町の一部

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第4報）

これは訓練です。

九州電力(株)川内原子力発電所から「午前8時35分、川内原子力発電所1号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置（ECCS）が作動するものの、充てん高圧注水ポンプの故障が発生した。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第10条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に定める施設敷地緊急事態に該当する事象です。

このことを受け、本県及び関係自治体に対し、本日、午前8時35分、国から次のとおり要請がありました。

- ① PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。安全が確認され、避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け避難すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ③ PAZ内の一時滞在者は、避難経路が確保されるまでの間は屋内退避し、安全が確認され避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け帰宅すること。
- ④ PAZ内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）は、避難準備を実施すること。
- ⑤ PAZ内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ⑥ UPZ内の住民は、屋内退避の準備を始めること。当該地域の一時滞在者であって自家用車で帰宅できる者は、安全な避難が可能となった段階で帰宅すること。
- ⑦ PAZ及びUPZ内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第5報）

これは訓練です。

現在、PAZ（発電所から5km圏）内の一般住民には「避難の準備」、UPZ（発電所から5km～30km圏）内の住民には「屋内退避の準備」の指示が出ています。

「避難」または「屋内退避」をする際の注意点については、以下のとおりです。

1. 避難の際は

- ① 放射性物質を体内に吸い込まないようにするために、マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻を覆ってください。
- ② 避難先などにおける感染拡大を防ぐため、感染者とそれ以外の者との分離、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生等の感染対策を実施してください。
- ③ 自家用車がある場合には、自家用車を利用して指定された避難所に避難してください。
- ④ 自家用車がない場合や自家用車を使用できない場合には、近所の方の車に同乗するか、指定された集合場所に集合し、用意されたバスなどで避難してください。
- ⑤ 避難所へは、お住まいの市や町から指示される避難経路を通して移動してください。

2. 屋内退避の際は

- ① 屋外にいた方は速やかに、自宅や職場、近くの公共施設などの屋内に入ってください。地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。
- ② 自宅等で屋内退避を行う場合には、放射性物質による被ばくを避けることを優先して屋内退避を実施し、換気については、屋内退避の指示が出されている間は原則行わないでください。
- ③ 原則として外出はしないでください。
- ④ 外にいた方は、屋内に入ったら着替えて顔や手足を洗い、うがいをしてください。着替えた衣服は、ビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉めてください。
- ⑤ 全ての窓、扉等を閉めるとともに、換気扇を止めて、屋内への外気の流入を防いでください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第6報）

これは訓練です。

第2回県災害対策本部会議の結果等についてお知らせします。

- 1 環境放射線モニタリング結果に異常はありません。また、薩摩川内市のオフサイトセンターに緊急時モニタリングセンターを立ち上げました。
- 2 施設敷地緊急事態に至ったことを受け、国の要請を受け、今後の対応方針を次のとおり決定しました。
 - ① 地震被害からの安全確保を優先し、安全が確保された場合にのみ防護措置を実施すること。
 - ② PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者のうち、在宅の方及び社会福祉施設に入所している方は鹿児島市へ避難すること。
医療機関については、鹿児島市及び始良市へ避難すること。
 - ③ 避難の実施により健康リスクが高まる方は、放射線防護対策を講じた施設で屋内退避を実施すること。
 - ④ 安定ヨウ素剤を携行していない方は、各集合場所で緊急配布を受けること。

現在、PAZ（発電所から5km圏）内の一般住民には「避難の準備」、UPZ（発電所から5km～30km圏）内の住民には「屋内退避の準備」の指示が出ています。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第7報）

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機は、午前10時、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置（ECCS）による注入が不能となりました。全面緊急事態に至ったことから、午前10時10分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」が出されました。

併せて、防護措置に係る指示がありました。

指示の内容は以下のとおりです。

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第8報）

これは訓練です。

現在、PAZ（発電所から5km圏）内の住民には「避難」が、UPZ（発電所から5km～30km圏）内の住民には「屋内退避」の指示が出ています。

「避難」または「屋内退避」をする際の注意点については、以下のとおりです。

1. 避難の際は

- ① 放射性物質を体内に吸い込まないようにするために、マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻を覆ってください。
- ② 避難先などにおける感染拡大を防ぐため、感染者とそれ以外の者との分離、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生等の感染対策を実施してください。
- ③ 自家用車がある場合には、自家用車を利用して指定された避難所に避難してください。
- ④ 自家用車がない場合や自家用車を使用できない場合には、近所の方の車に同乗するか、指定された集合場所に集合し、用意されたバスなどで避難してください。
- ⑤ 避難所へは、お住まいの市や町から指示される避難経路を通して移動してください。

2. 屋内退避の際は

- ① 屋外にいた方は速やかに、自宅や職場、近くの公共施設などの屋内に入ってください。地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。
- ② 自宅等で屋内退避を行う場合には、放射性物質による被ばくを避けることを優先して屋内退避を実施し、換気については、屋内退避の指示が出されている間は原則行わないでください。
- ③ 原則として外出はしないでください。
- ④ 外にいた方は、屋内に入ったら着替えて顔や手足を洗い、うがいをしてください。着替えた衣服は、ビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉めてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第9報）

これは訓練です。

九州電力から「川内原子力発電所1号機は、午前10時20分、大容量空冷式発電機を起動し、交流動力電源を復電しました。」と通報がありました。

引き続き、

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第10報）

これは訓練です。

第3回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

- 1 全面緊急事態に至ったことを受け、以下のとおり防護措置の実施方針が示されました。
 - ① PAZ内の住民は、鹿児島市へ原則自家用車で避難し、自家用車での避難が困難な場合はバスを使用してください。安定ヨウ素剤を携行していない方は、集合場所において配布を受けてください。
 - ② また、避難の実施により健康リスクが高まる方は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、避難に必要な準備が整うまで屋内退避をしてください。
なお、避難の際には、安定ヨウ素剤の服用指示に従い、計画に定められた社会福祉施設等にバスや福祉車両で避難してください。
 - ③ UPZ(発電所から5km～30km圏)内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避してください。
- 2 緊急時モニタリングの状況については、空間放射線量の値に異常はありません。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第11報）

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機は、午前11時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中です。

放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き、

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。
その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第12報）

これは訓練です。

緊急時モニタリングの結果、午前11時現在、薩摩川内市八幡などにおいて、継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1日以内に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施する必要がある「OIL2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

- ① UPZのうち、鹿児島県薩摩川内市八幡地区及び吉川地区、さつま町神子柳野地区の住民は、一時移転の手段が整い安全な一時移転が可能となった段階で、安定ヨウ素剤の配布及び服用を受け、一週間程度内に一時移転をすること。また、一時移転に際しては、避難退域時検査を受けること。
- ② 上記①の地区の地域生産物の摂取を控えること。
- ③ PAZ及びUPZの住民、一時滞在者その他公私の団体等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

また、以下の指示は継続中です。

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

一時移転にあたっては、お住まいの市の指示に従い、落ち着いて行動してください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第13報）

これは訓練です。

一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。

1. 避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所
薩摩川内八幡地区、吉川地区及びさつま町神子柳野地区の住民
・さつま町の柏原グラウンド

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第14報）

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機は、午後1時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中です。

放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き、

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第15報）

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機は、午後3時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中です。

放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き、

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

令和4年度原子力防災訓練に係る広報（第16報）

これは訓練です。

本日、午前7時から実施していた鹿児島県原子力防災訓練は、午後6時に終了しました。
住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたします。

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 1)

A Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill will be held beginning at 7 AM today, organized by Kagoshima Prefecture, Satumasendai City, Ichikikushikino City, Akune City, Kagoshima City, Izumi City, Hioki City, Aira City, Satsuma Town, and Nagashima Town.

Comprehensive training with the cooperation of citizens, national government, businesses, etc. will be implemented in order to improve the disaster prevention awareness of local residents and relevant agencies, based on the National Nuclear Emergency Response Guidelines, pre-existing prefectural and municipal evacuation plans, etc.

During the drill, we will be conducting information dissemination drills in some areas through the use of disaster prevention wireless broadcasts and cars with loudspeakers. We ask for the understanding and cooperation of residents in these areas, as vehicles and personnel involved will be actively training.

The training scenario is as follows:

With COVID-19 still spreading within the prefecture, at 7 AM today, an earthquake with a maximum shindo (seismic intensity) of 7 (M7.2) will occur, which will trigger an automatic shutdown of Sendai Nuclear Power Station reactors 1&2, as well as a loss of all external power. Cooling of the reactors will be maintained by the emergency power supply, but leakage of Unit 1 reactor's primary coolant will occur.

Soon after, the amount of leakage will increase and result in the declaration of a Site Area Emergency. Subsequently, the emergency power supply will fail and all power will be lost, which will place it under the General Emergency stage of nuclear emergency.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 2)

This is a drill.

Today at 7 AM, an earthquake with a maximum seismic intensity of 7 (M7.2) occurred off the western coast of the Satsuma peninsula. Sendai Nuclear Power Station reactors 1&2 automatically stopped and external power was lost.

Concurrently, a coolant leak occurred at Unit 1 reactor. Currently, both reactors 1&2 are being supplied with power by emergency diesel generator, and the reactors are being cooled by water supplied to the steam generators.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Station.

At 7 AM, Kagoshima Prefecture established the Prefectural Disaster Management Headquarters at Satumasendai City's Off-Site Center. Municipal Disaster Management Headquarters were also established concurrently in Satumasendai City, Ichikikushikino City, Akune City, Kagoshima City, Izumi City, Hioki City, Aira City, Satsuma Town, and Nagashima Town.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 3)

This is a drill.

Sendai Nuclear Power Station Unit 1 reactor has experienced a critical failure which has triggered the Alert emergency classification level under the Nuclear Emergency Response Guideline. As a result, as of 7:30AM, the national government has ordered the following:

1. Residents within the Sendai NPS PAZ requiring special care (*see note) should prepare to evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should prepare to shelter indoors.
2. Residents within the Sendai NPS PAZ requiring special care should prepare to receive and take stable iodine.
3. Kagoshima Prefecture should cooperate with the Nuclear Regulation Authority to prepare for the establishment of an Emergency Monitoring Center and begin emergency monitoring preparations.
4. Residents within the Sendai NPS PAZ and UPZ, temporary visitors, and public and private organizations should pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Station.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

*Note: Persons requiring special care

Persons requiring special care are residents within the PAZ who should implement protective measures such as early evacuation in the event of a Site Emergency, including:

- 1) Persons requiring special care as defined in Article 8, paragraph 2, item 15 of the Basic Act on Disaster Management (Act No. 223 of 1961), who require additional time for evacuation (excluding those who fall under (2) or (3) below).
- 2) Pregnant women, nursing mothers, infants, and those who need to evacuate with infants
- 3) Persons who cannot take stable iodine as instructed by a doctor

(Reference)

PAZ (Precautionary Action Zone): within 5km of the Sendai Nuclear Power Station.
Parts of Satsumasendai City.

UPZ (Urgent Protective Action Planning Zone): within 5-30km of the Sendai Nuclear Power Station.

Part of Satsumasendai City (excluding areas within the PAZ), the entirety of Ichikikushikino City, the entirety of Akune City, part of Kagoshima City, part of Izumi City, part of Hioki City, part of Aira City, part of Satsuma Town, part of Nagashima Town.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 4)

This is a drill.

Kyushu Electric Power Company's Sendai Nuclear Power Station has released the following notification: "At 8:35 AM, Sendai Nuclear Power Station Unit 1 has seen an increase in leakage of primary coolant, and although the High-Pressure Coolant Injection System (ECCS) was activated, the water injection pump failed."

This notification is pursuant to Article 10 of the Act on Special Measures Concerning Nuclear Emergency Preparedness, as well as triggering the Site Area Emergency classification level of the Nuclear Emergency Response Guideline. As a result, as of 8:35 AM, the national government, prefectural government, and relevant local governments have ordered the following:

1. Persons within the PAZ who require special assistance should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should shelter indoors.
2. In the event of sheltering indoors, if it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
3. Temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate. Once evacuation preparations are completed, visitors should receive the distributed dose of stable iodine and return home.
4. Residents within the PAZ (excluding persons who require special care) should prepare to evacuate.
5. Residents within the PAZ (excluding persons who require special care) should prepare to receive stable iodine.
6. Residents within the UPZ should prepare to shelter indoors. Temporary visitors within the UPZ who are able to safely return home by car should do so.
7. Residents within the PAZ and UPZ should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
8. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Station.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, "area mail" emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture's Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 5)

This is a drill.

At this time, instructions have been given for residents with the PAZ (5km radius from the power station) to [Prepare to Evacuate], and residents within the UPZ (5km~30km from the power station) to [Prepare to Shelter Indoors].

When instructed to [Evacuate] or [Shelter Indoors], please note the following points:

1. When instructed to [Evacuate]
 - Wear a mask or cover your mouth and nose with a towel or handkerchief to prevent inhalation of radioactive substances.
 - In order to prevent the spread of infectious diseases at evacuation shelters, etc., take measures such as separating infected individuals from others, maintain distance between people, wear a mask, and maintain hygiene by washing hands thoroughly, etc.
 - If you have a personal vehicle, evacuate by means of your personal vehicle to the designated evacuation shelter.
 - If you do not have access to a personal vehicle, please ride with neighbors when possible, or proceed to the designated temporary assembly site and evacuate by bus, etc.
 - When proceeding to the evacuation shelter, please take the designated evacuation route as instructed by your local city or town government.
2. When instructed to [Shelter Indoors]
 - If you are outdoors, promptly return inside your residence, workplace, or nearest public facility. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
 - When sheltering indoors, prioritize avoiding exposure to radioactive substances from outside and do not ventilate indoor spaces.
 - Refrain from going outside.
 - If you were outdoors, change your clothes, wash your face, hands, and feet, and gargle. Place the clothes you had worn outside into a plastic bag and close it tightly.
 - Prevent outside air from entering by closing all windows, doors, etc. and turning off ventilation fans.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 6)

This is a drill.

We will inform you of the outcome of the 2nd Prefectural Disaster Management Headquarters Council.

1. There are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations. Additionally, an Emergency Monitoring Center was established at Satsumasendai City's Off-site Center.
2. As a result of a Site Emergency being declared, and according to the national government's orders, the following response guideline has been determined:
 - Prioritize ensuring safety from any earthquake damage, and begin implementing nuclear disaster protection measures after physical safety is established.
 - Persons within the PAZ who require special care and are currently sheltering indoors at home or at social welfare facilities should evacuate to Kagoshima City. Medical institutions should evacuate to Kagoshima City or Aira City.
 - Persons who risk increased health concerns by evacuating should take shelter at an indoor facility that has taken protective measures against radiation exposure.
 - Those who did not receive pre-distributed stable iodine supplements should receive doses at each assembly site or shelter.

At this time, instructions have been given for residents with the PAZ (5km radius from the power station) to [Prepare to Evacuate], and residents within the UPZ (5km~30km from the power station) to [Prepare to Shelter Indoors].

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 7)

This is a drill.

At 10 AM, all external power to Sendai Nuclear Power Station Unit 1 reactor was lost due to failure of the emergency diesel generator, making injection of water from the Emergency Core Cooling System (ECCS) impossible. As this triggers the General Emergency classification level, at 10:10 AM, the Prime Minister issued a Declaration of a Nuclear Emergency Situation.

Concurrently, instructions regarding protective measures were issued.

The instructions are as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

We will keep you informed as necessary, so please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 8)

This is a drill.

At this time, instructions have been given for residents with the PAZ (5km radius from the power station) to [Evacuate], and residents within the UPZ (5km~30km from the power station) to [Shelter Indoors].

When instructed to [Evacuate] or [Shelter Indoors], please note the following points:

1. When instructed to [Evacuate]
 - Wear a mask or cover your mouth and nose with a towel or handkerchief to prevent inhalation of radioactive substances.
 - In order to prevent the spread of infectious diseases at evacuation shelters, etc., take measures such as separating infected individuals from others, maintain distance between people, wear a mask, and maintain hygiene by washing hands thoroughly, etc.
 - If you have a personal vehicle, evacuate by means of your personal vehicle to the designated evacuation shelter.
 - If you do not have access to a personal vehicle, please ride with neighbors when possible, or proceed to the designated temporary assembly site and evacuate by bus, etc.
 - When proceeding to the evacuation shelter, please take the designated evacuation route as instructed by your local city or town government.
2. When instructed to [Shelter Indoors]
 - If you are outdoors, promptly return inside your residence, workplace, or nearest public facility. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
 - When sheltering indoors, prioritize avoiding exposure to radioactive substances from outside and do not ventilate indoor spaces.
 - Refrain from going outside.
 - If you were outdoors, change your clothes, wash your face, hands, and feet, and gargle. Place the clothes you had worn outside into a plastic bag and close it tightly.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 9)

This is a drill.

Kyushu Electric Power Company has released the following notification: “At 10:20 AM, a large-capacity air-cooled generator has come online at the Sendai Nuclear Power Station Unit 1 reactor, and the power supply has been restored.”

Instructions remain as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

We will keep you informed as necessary, so please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 10)

This is a drill.

We will inform you of the outcome of the 3rd Prefectural Disaster Management Headquarters Council.

1. As a result of a General Emergency being declared, the following protective measures have been implemented:
 - Residents within the PAZ should evacuate to Kagoshima City by means of personal vehicle, or bus in cases where evacuation by personal vehicle is not possible. Those who do not have pre-distributed stable iodine supplements should receive it at each assembly site or shelter.
 - Residents who require special care but risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure, and be prepared to evacuate when it is safe to do so. When evacuating, follow instructions regarding use of stable iodine, and evacuate by means of buses or welfare vehicles from designated social welfare facilities.
 - Residents within the UPZ (5km~30km from the power station) should shelter indoors.
2. There are no abnormal air radiation dose rate readings from the emergency monitoring stations.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 11)

This is a drill.

As of 11:20 AM, Sendai Nuclear Power Station Unit 1’s reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place. External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 12)

This is a drill.

Emergency monitoring indicates that as of 11:00 AM, the air radiation dose rate continues to exceed $20 \mu\text{Sv/h}$ in areas including Yahata in Satsumasendai City.

As this value meets the criteria of Operational Intervention Level (OIL) 2, areas from which residents must temporarily relocate are identified within one day, and residents must temporarily relocate within a week. The national government has issued the following instructions:

1. Within the UPZ, residents of:
Satsumasendai City: Yahata area, Kichikawa area
Satsuma Town: Koshiyanagino area
should receive stable iodine and temporarily relocate within one week.
When temporarily relocating, proceed by way of an evacuation exit inspection point.
2. Refrain from shipping or intaking local products produced from areas listed above.
3. Residents and visitors within the PAZ, UPZ should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
4. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

Other instructions remain as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

When temporarily relocating, calmly follow the instructions of your local municipal government.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 13)

This is a drill.

This announcement is regarding the evacuation exit inspection points and stable iodine emergency distribution points for those instructed to temporarily relocate.

1. Evacuation exit inspection and stable iodine emergency distribution point
Residents of Satumasendai City: Yahata area, Kichikawa area
Satsuma Town: Koshiyanagi area
• Satsuma Town, Kashiwabaru Ground

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 14)

This is a drill.

As of 1:20 PM, Sendai Nuclear Power Station Unit 1’s reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place.

External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, “area mail” emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture’s Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 15)

This is a drill.

As of 3:20 PM, Sendai Nuclear Power Station Unit 1's reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place.

External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

1. Residents and temporary visitors within the PAZ should shelter indoors until able to safely evacuate, and when evacuation preparations are completed, receive the distributed dose of stable iodine and evacuate. However, those who risk increased health concerns by evacuating should continue to shelter indoors.
2. Residents and temporary visitors within the UPZ should shelter indoors.
3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake etc., please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
4. Residents and visitors within these areas should continue to pay attention to information from disaster announcement systems, radio, TV, etc.
5. Prepare countermeasures for infectious diseases based on the current COVID-19 situation.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, "area mail" emergency phone alerts, Kagoshima Prefecture's Genshiryoku Bousai app, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding FY2022 Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 16)

This is a drill.

The Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill, which had been carried out since 7 AM this morning, was completed at 6 PM. Thank you very much for your understanding and cooperation.